RIDE ON EXPRESS HOLDINGS

2026年３月期 事業説明会

2026年6月24日

証券コード:6082

RIDE ON EXPRESS HOLDINGS

2026年３月期 業績報告

2026年３月期 通期業績 ハイライト

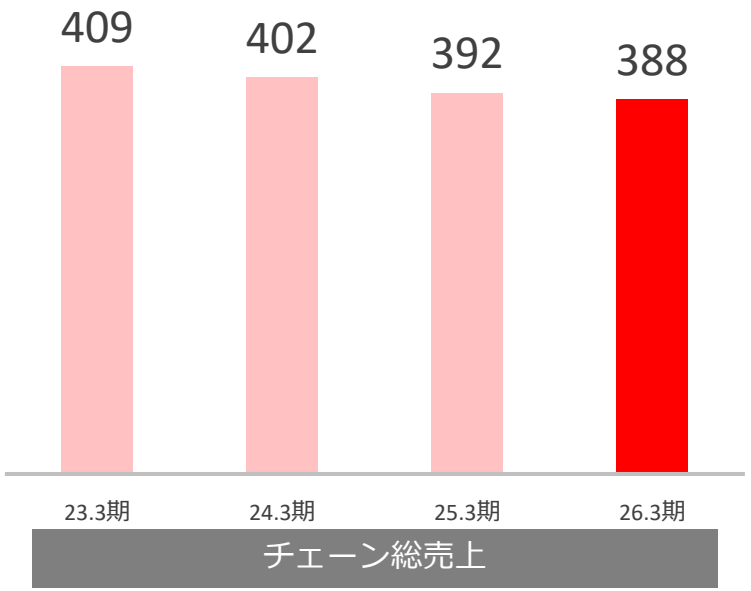
（単位：百万円）

	26.3期 通期 実績(連結)	25.3期 通期 実績(連結)	前期増減率 (%)	26.3期 通期 予想(連結)※	計画比 (%)
売上高	23,833	23,393	+1.9	23,377	+1.9
売上総利益	11,140	11,175	△0.3	-	-
販売費及び一般管理費	10,260	10,394	△1.3	-	-
営業利益	879	781	+12.6	810	+8.6
経常利益	1,277	721	+76.9	1,255	+1.8
親会社株主に帰属する当期純利益	699	333	+109.8	724	△3.4

※2025.12.19に業績予想を修正

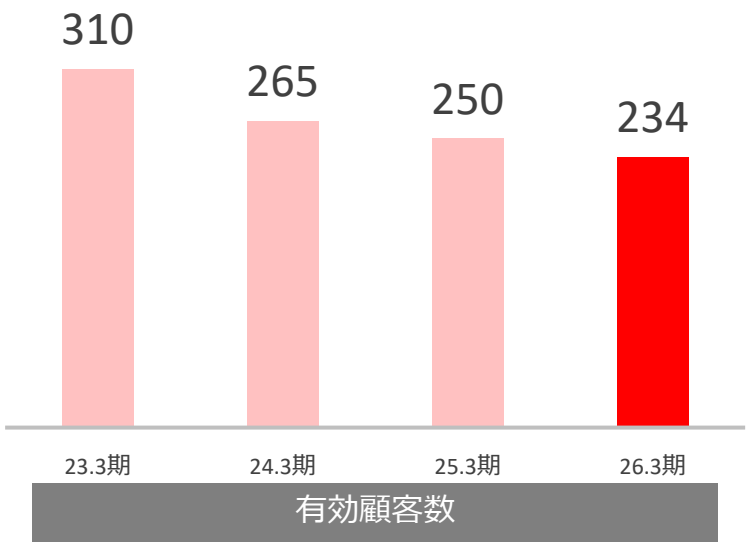
主要指標

（単位：億円）

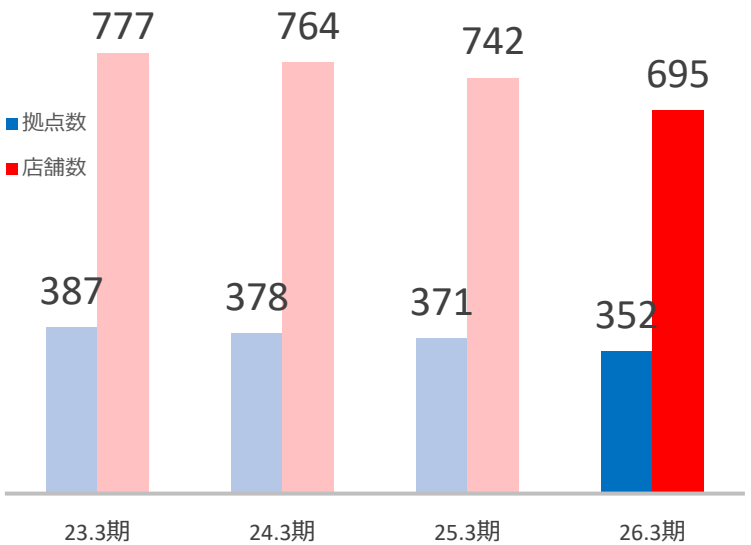


チェーン総売上

（単位：万人）

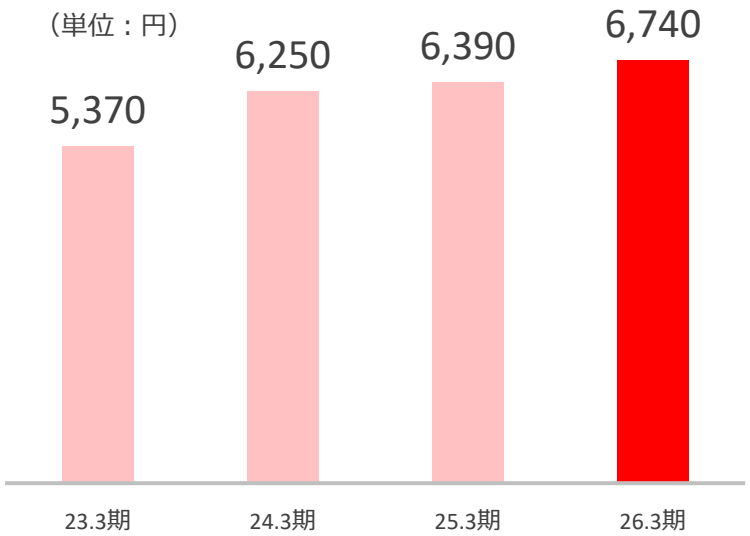


有効顧客数



総店舗数・拠点数

（単位：円）



１配送あたりの客単価

- 不採算店舗の撤退などによる店舗数の減少に伴い、各指標は減少。
- メニュー改定の効果等により、１配送あたりの客単価は、引き続き増加。

- チェーン総売上…宅配寿司「銀のさら」「すし上等」と、宅配御膳「釜寅」の、各事業年度の実数値の合算です。
- 有効顧客数…「銀のさら」「釜寅」「すし上等」ブランドの各事業年度において、注文が1回以上あるアクティブユーザー数です。
- １配送あたりの客単価…各事業年度における「銀のさら」「釜寅」「すし上等」のチェーン総売上高の合算を、注文件数で割った数値です。一の位を四捨五入しています。

2026年３月期 通期業績 主な増減要因

（単位：百万円）

	26.3期 通期 実績(連結)	25.3期 通期 実績(連結)	前期増減率 (%)	26.3期 通期 予想(連結)	計画比 (%)
売上高	23,833	23,393	+1.9	23,377	+1.9

増減要因

- 2025年４月より商品内容や、販売価格を大きく見直したメニュー改定、「銀のさら」25周年を記念した、25周年プロジェクト等の販売戦略により、売上高は増加。
- お盆や年末年始等の繁忙期に実行したデリポイントの活用や、テレビＣＭなどの販売戦略により、対象期間の売上は堅調に推移。

2026年３月期 通期業績 主な増減要因

（単位：百万円）

	26.3期 通期 実績(連結)	25.3期 通期 実績(連結)	前期増減率 (%)	26.3期 通期 予想(連結)	計画比 (%)
売上総利益	11,140	11,175	△0.3	-	-

増減要因

- 売上総利益率46.7%。前年同期構成比差異△1.0%
- 2025年４月より商品内容や、販売価格を大きく見直したメニュー改定を行ったものの、店舗閉店等に伴う直営事業売上とＦＣ事業売上の構成比の増減により、売上総利益は減益。

2026年３月期 通期業績 主な増減要因

（単位：百万円）

	26.3期 通期 実績(連結)	25.3期 通期 実績(連結)	前期増減率 (%)	26.3期 通期 予想(連結)	計画比 (%)
販売費及び一般管理費	10,260	10,394	△1.3	-	-

増減要因

- 販管費率43.1%。前年同期構成比差異△1.4%
- メニュー改定に伴う生産性の向上、前期の店舗閉店やサービスの終了、店舗金銭管理機器に用いるソフトウェア費用がなくなったこと等により各種費用が適正化されたことで減少。

2026年３月期 通期業績 主な増減要因

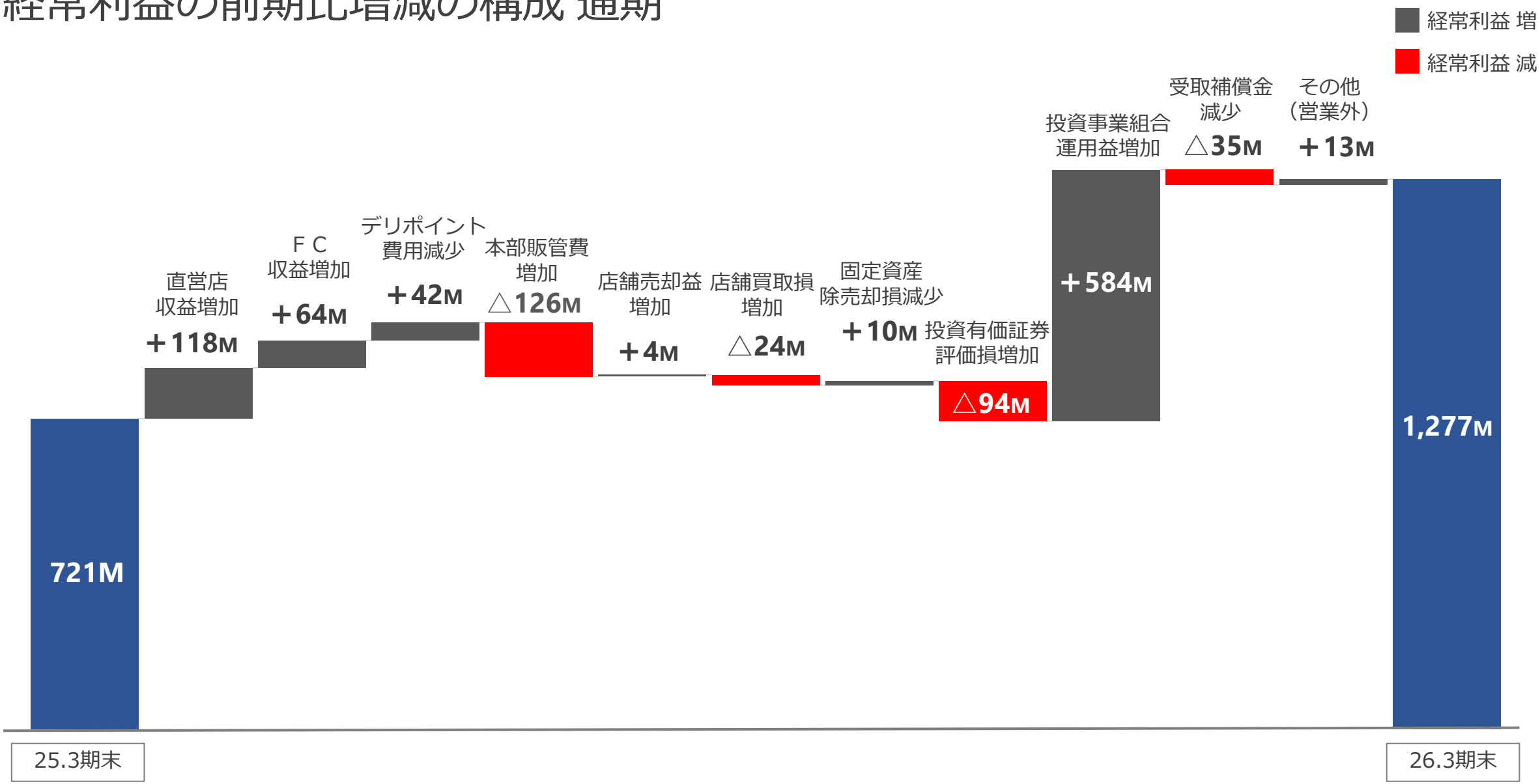
（単位：百万円）

	26.3期 通期 実績(連結)	25.3期 通期 実績(連結)	前期増減率 (%)	26.3期 通期 予想(連結)	計画比 (%)
親会社株主に帰属する当期純利益	699	333	+109.8	724	△3.4

増減要因

- 下記により営業外収益、営業外費用が増減。
  - 投資事業組合運用益を計上
  - その他に、
    投資有価証券の評価損
    加盟店舗の買い取りによる店舗買取損
    直営店舗の売却による固定資産売却益

経常利益の前期比増減の構成 通期



店舗数・拠点数の増減

事業形態	ブランド	25.3期末 店舗数	出店	閉店	26.3期 4Q店舗数
宅配事業	銀のさら	368	1	△21	348
	釜寅	228	1	△16	213
	すし上等	132	10	△12	130
	銀のさら 和(なごみ)	10	–	△10	0
	DEKITATE	1	–	△1	0
その他	イートイン業態	3	1	–	4
合計		742	13	△60	695

	25.3期末 拠点数	拠点開設	拠点閉鎖	区分変更	26.3期 4Q拠点数
直営店	105	2	△12	△2	93
FC店	266	–	△9	2	259
合計	371	2	△21	0	352

連結B/S 対前期末

(単位：百万円)	25.3期末	26.3期末	前期比
流動資産	8,709	9,888	+1,178
(うち現預金)	6,544	7,700	+1,155
有形固定資産	663	722	+59
無形固定資産	304	387	+82
投資その他資産	3,319	4,226	+906
資産合計	12,996	15,224	+2,227
流動負債	3,340	3,874	+533
(うち1年内有利子負債)	610	980	+369
固定負債	1,625	2,499	+873
(うち1年超有利子負債)	1,038	1,825	+786
負債合計	4,966	6,373	+1,407
株主資本	7,323	7,897	+573
純資産合計	8,030	8,850	+819
負債・純資産合計	12,996	15,224	+2,227

ポイント

資産　+2,227百万円

【流動資産】　+1,178百万円
- 現金及び預金　+1,155百万円
- 原材料及び貯蔵品　+144百万円
- 売掛金　△103百万円

【固定資産】　+1,048百万円
- 投資有価証券　+923百万円
- 無形固定資産　+82百万円

負債　+1,407百万円

【流動負債】　+533百万円
- 1年内返済予定の長期借入金　+369百万円
- 未払法人税　+165百万円

【固定負債】　+873百万円
- 長期借入金　+786百万円
- 繰延税金負債　+99百万円

純資産　+819百万円

【株主資本】　+573百万円
- 当期純利益　+699百万円
- その他有価証券評価差額金　+246百万円
- 新株式の発行　+20百万円
- 配当金　△146百万円

銀のさら25周年キャンペーン

宅配寿司「銀のさら」は、2025年３月に創業25周年を迎えました。

25年分の感謝を込めて、順次展開している25個のキャンペーンでは、デリポイント施策や特別桶、銀のさらのグッズが当たるキャンペーンや、銀のさらクイズラリーなど笑顔になれる様々な企画を実施しております。

テーマは「笑顔」

美味しいものが並ぶ食卓や、
美味しいものを口にした瞬間の幸せな気持ち。
そこから自然とこぼれる笑顔。
私たちは、そんなひとときをお寿司を通じて
お届けしたいと願っています。
その想いを込めて
「銀のお皿」と「25th」をモチーフに
にっこり笑顔が入った25周年記念ロゴが完成しました。
みなさまに楽しんでいただける25周年を
このロゴとともにお届けしてまいります。

銀のさら25周年キャンペーン

2026年3月期 戦略 - 商品・販売活動 -

期間限定メニュー

2026年3月期 戦略 - 商品・販売活動 -

公式WEBサイト限定のスペシャル商品

- 工夫を凝らした、イベント日限定特別桶の拡充 –

2026年3月期 戦略 - 商品・販売活動 -

繁忙期間におけるテレビＣＭの実施

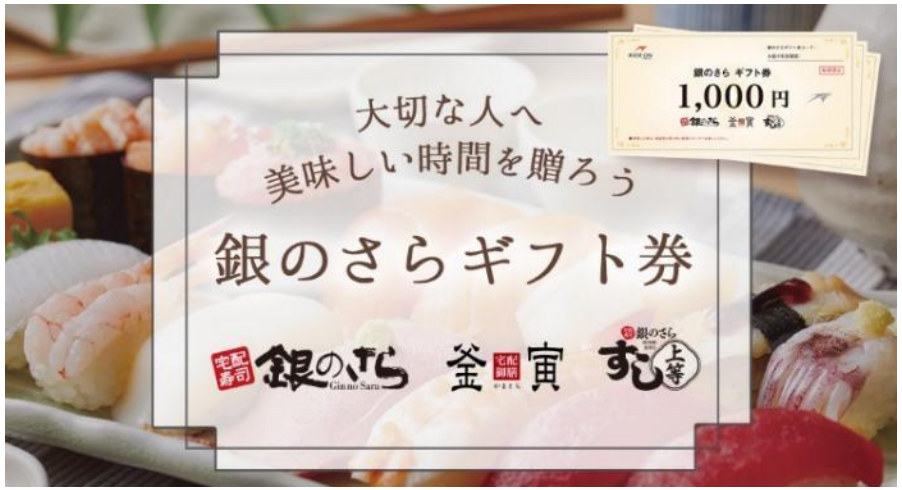
宅配寿司「銀のさら」では、GW・お盆・年末年始期間に、さらなる利用機会の創出と新規顧客の獲得を目的として、本年度もテレビＣＭ放映を実施しました。取り組みにより、繁忙期における利用促進に加え、引き続きブランド認知とブランド想起の向上に努めてまいります。

2026年3月期 戦略

「 銀のさらギフト券 」の導入

2025年10月より、「 銀のさらギフト券 」を導入いたしました。

日常でのご利用から、ご家族やご友人等、大切な方への感謝やお祝いの気持ちを伝える贈り物としてご活用いただけます。“ ありがとう ”や“ おめでとう ”といった気持ちを、「 銀のさら 」のお寿司として楽しんでいただくことが出来るサービスとなっています。



法人様・大口注文専用受付サービス開始

法人様・大口注文専用受付のコンシェルジュサービスを開始いたしました。

銀のさら公式サイトの専用お問い合わせフォームより、ご予算・納期・商品選びなどお気軽にご相談ください。
経験豊富なコンシェルジュがご要望に合わせて柔軟に対応いたします。

2027年３月期 業績予想 – 連結

業績予想

- 連結業績予想につきましては、緊迫化する中東情勢に伴う原油・燃料価格の高騰、およびそれに起因する主要食材や包装資材の調達価格の見通しが不透明であり、現時点では合理的な算定が困難であることから、未定としております。
  今後、算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

RIDE ON EXPRESS
HOLDINGS

今後の取組みについて

検証中の取り組み

テイクアウト敷設店舗の拡大

推進をしているテイクアウト販売の更なる強化、チェーンとしての店舗外観標準化を目的として、テイクアウト実施店舗の一部にて、 検証を進めております。

店舗の外観を順次切替えることで、ブランドイメージと収益の向上を両立していきます。

タイの出店について

タイ・バンコクの中心部の商業施設に寿司をコンセプトとした、新スタイルのレストランを、2026年度にオープン予定です。

東南アジアでの食市場をさらに拡大できるよう、検証を進めて参ります。

冷凍寿司について

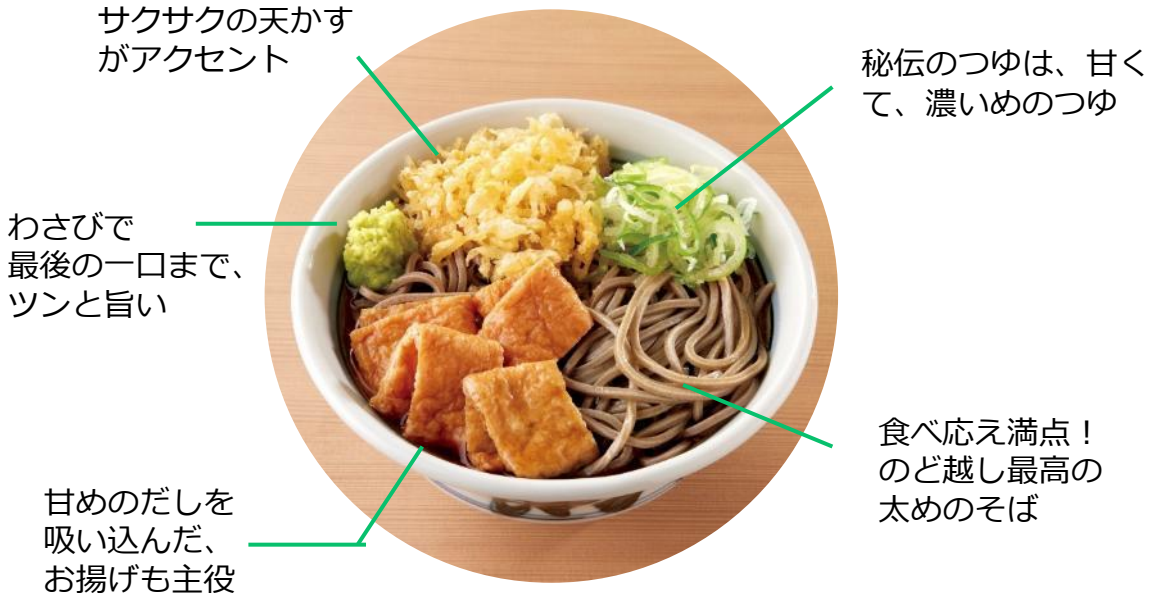
“簡単で、楽しく、短時間で、寿司職人が握ったような美味しいお寿司をご自宅で楽しめる商品を“という想いのもと、冷凍寿司を期間限定で販売をいたしました。

更なる寿司文化発展のため、今後は国内のみに関わらず様々な取り組みを行ってまいります。

最上製麺について

「 最上製麺 」は岐阜のソウルフード「冷やしたぬき」をはじめ、打ちたて・茹でたてにこだわったそば、海鮮漬け丼、天ぷらなどをセルフ方式で味わう専門店です。

- 「冷やしたぬき」とは、冷やしたそばの上に天かす、ネギ、ワサビ、そして甘辛く煮たお揚げをのせ、甘じょっぱい濃いめのおつゆを絡めた、岐阜のソウルフードです。



もがみ製麺 最上製麺

- １号店目「 最上製麺 」岐阜本店

最上製麺の特徴

ロードサイド型店舗

車で気軽に立ち寄れる立地を中心に展開し、広い駐車場や見通しの良い導線を確保することで、昼食・夕食・家族利用など幅広いニーズに対応できる店舗設計を採用しています。

セルフ形式で安く美味しく

セルフサービスを取り入れることで、人件費を抑えながらも、高品質な蕎麦を手頃な価格で提供。注文から受け取りまでの流れをシンプルにし、忙しい顧客でも短時間で満足できる体験を実現しています。

岐阜の冷やしたぬきを目玉商品とした商品展開

岐阜で親しまれている「冷やしたぬき」を中心に据え、地域性と専門性を両立。暑い季節だけでなく通年で楽しめる味わいに仕立て、他店との差別化を図る“看板メニュー”として位置づけています。

他ではない銀のさらで培われた寿司系商品

母体企業である「銀のさら」が長年積み重ねてきた寿司のノウハウを活かし、蕎麦との相性が良い海鮮丼ぶりを開発。他の蕎麦チェーンにはないクオリティで、食事の満足度を高めています。

最上製麺のこだわり

独自の粉の配合

最上製麺独自の比率でそば粉とつなぎを調整
冷やしたぬきに合う風味・食感・のどごしを最大化する配合を追求
季節による粉の状態変化に合わせた微調整を実施

毎日打ち立ての蕎麦

店舗で毎日蕎麦を打つことで鮮度を確保
そば粉の香りを最大限に引き出す工程
独自配合の粉によりコシと香りを両立

店舗で抽出する出汁とかえし

毎日店舗で丁寧に抽出する出汁を使用
独自配合の“かえし”で深みのある味を実現
冷やしたぬきの一体感を高めるバランス設計

最上製麺の出店について

2025年12月に「 最上製麺 」の２号店目を愛知県の一宮市にオープンいたしました。

１号店目「 岐阜本店 」
2025年５月にリニューアル

２号店目「 一宮三条店 」（愛知県）
2025年12月オープン

最上製麺の出店について

「最上製麺」は現時点で４号店目まで出店確定。
岐阜県や愛知県近隣で積極的に出店を進めていき、さらなる「最上製麺」事業の拡大を目指します。

３号店目「岩倉店※」（愛知県）
2026年７月頃オープン予定

４号店目「柳津店※」（岐阜県）
2026年秋頃オープン予定

※店舗名は仮称です。

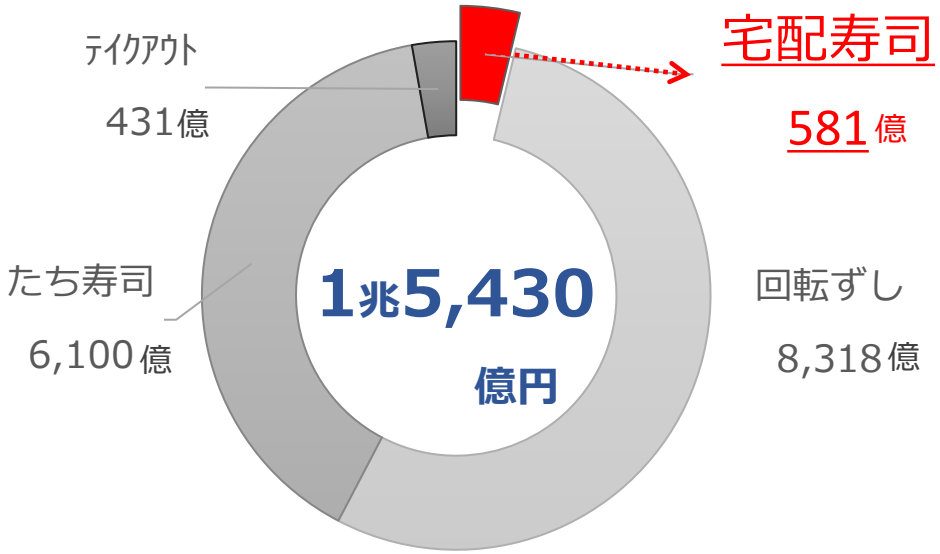
今期さらなる出店を目指す

RIDE ON EXPRESS
HOLDINGS

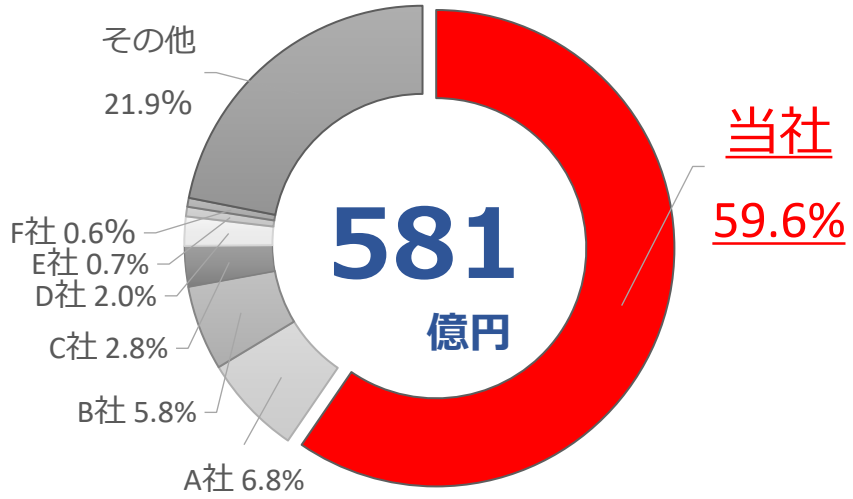
補足資料

市場規模

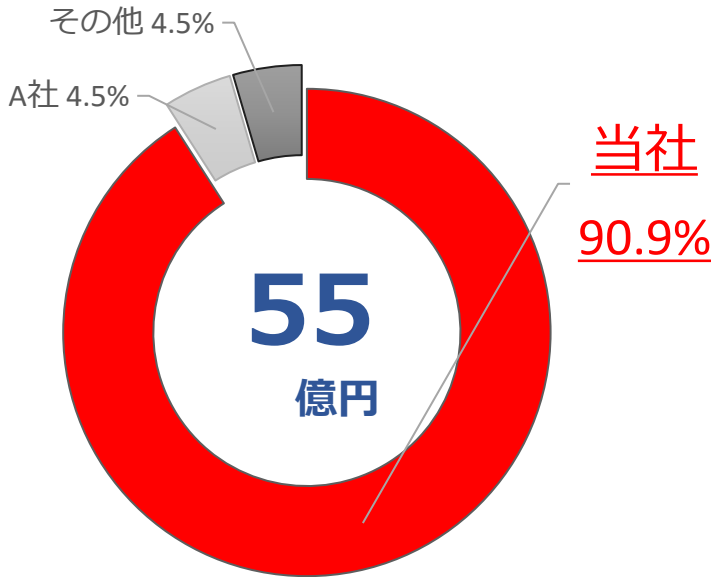
※株式会社富士経済（外食産業マーケティング便覧2025）より



日本の寿司市場（2024年実績）



宅配寿司市場（2024年実績）



宅配釜飯市場（2024年実績）

会社概要

商号	株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス RIDE ON EXPRESS HOLDINGS Co.,Ltd.
設立	2001年7月
代表者	代表取締役社長　　江見　朗
資本金	11億148万円（2026年3月31日）
従業員数	2,825名/うち正社員363名（2026年3月31日）
事業内容	フードデリバリーチェーンの経営管理業務
本社所在地	東京都港区三田3-5-27 住友不動産東京三田サウスタワー17階
役員	代表取締役社長　江見　朗 取締役副社長　松島　和之 取締役副社長　渡邊　一正 常務取締役　冨板　克行 常務取締役　赤木　豊 社外取締役（監査等委員）　齋藤　正夫 社外取締役（監査等委員）　吉田　真 社外取締役（監査等委員）　砂子　知香 常務執行役員　姉崎　道宏 執行役員　古徳　亮治 執行役員　須藤　潔 執行役員　竹山　覚 執行役員　渋谷　和弘 執行役員　相原　良夫 監査等特命役員　清野　敏彦
決算期	3月
株式上場	東京証券取引所スタンダード市場

RIDE ON EXPRESS
HOLDINGS